



お てる の しょう
生野 照雄

重要施策の議会対策は

～丁寧かつ緊張感で～

質 市長および議員は、市民から選ばれた代表である。二元代表制の中で、議会に対して説明不足や議会軽視にみえるが

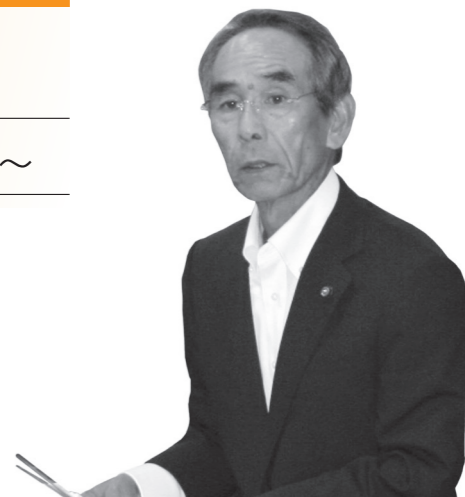
答 市長
行政上の重要な案件については、全員協議会を開催していただき、また、定例会前には会派学習会を開催し、議員の皆さまに説明しております。



また、議会事務局を通じて積極的に情報提供を行っているところがございます。

職員採用のあり様は

～適正化に向けての^かと^きき^きの過渡期～

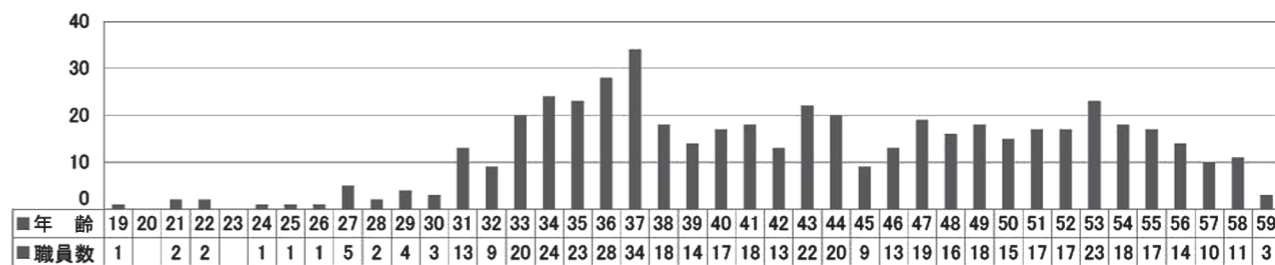


よし あき なり みや
宮 成 昭 義

質 40歳以上の職員が310名で60%、30歳代の職員が186名で36%、20歳代の職員が19名で3・1%であり、そこで次の3点を伺う。
①年別別職員構成について。
②技能職の採用について。
③採用枠の拡充について。

答 市長
①については、高齢層の構成比率が高い状況にありますが、職員数の適正化に努めている過渡期であり、やむを得ない事情であります。
②については、市民生活に直結する業務ではありますが、減員については外部委託や民営化および配置基準の見直しなどにより適正に対処し、技能職としての新たな採用は考えておりません。
③については、現状では3人採用枠を継続し、退職者などの推移を勘案しながら、検討してまいります。
なお、地元出身者の優先採用については、困難であります。

平成23年度 年齢別職員数



これで良いのか林業は

～森林・林業再生プランで～

質 市町村森林整備計画の本市の取り組みについて。

答 市長
腰壁、公民館の和室に使用し、中学校・消防庁舎は木材の使用が可能かどうか、工事監理者と協議したいと考えます。

質

答 市長
山林の境界確認について。

質

答 市長
地権者が高齢化し、境界確認が今後難しくなりますが、「第6次十箇年計画」に基づき、実施します。

一膳一食、一品づくりを

～認識しており、早急に取り組む～



特産品試食・求評会

※その他の質問
・子ども手当の
制度変更について

質 7町の特色ある地元産品を踏まえ、うまいものづくり、食事がとれる自慢料理の一品づくりに取り組めないか。

答 産業経済部長

多くの市民の皆さまがおいしいと言ってもらえ、自慢し、市外の方々へも口伝えで広がるような「B級グルメ」につながる「食づくり」に取り組んでまいります。

